

記入例

安全衛生管理部 行

2009/10/〇〇改訂版
平成18年 5月27日19時40分

事故発生時の連絡票

連絡者氏名： 安全 花子
所属部局・職名（学年）： 〇〇学研究科・庶務係
連絡先（TEL・内線）： 内線23△4

①発生後、速やかに、安全衛生管理部へ電話連絡するとともに、この連絡票を FAX 又はメールにて送付してください。

TEL : 06-6879-4023 (内線 4023) FAX : 06-6879-4024 (内線 4024)

e-mail : anzen@ml.office.osaka-u.ac.jp

②事故の規模、人的被害の有無、被害の大小に関わらず、ヒヤリ・ハット事例も含め送付願います。

③なお、不明な点があれば、安全衛生管理部へ問い合わせてください。

発生日時： 平成18年 5月26日23時15分頃

発生場所（部局名、棟・室名）： 〇〇研究科 〇〇棟 〇階 〇〇号室 〇〇研究室

被災者氏名： _____ 年齢： _____ 性別： 男・女

所属部局・職名（学年）： _____ 連絡先（TEL・内線）： _____

①発生内容：

5月26日（金）23:15頃、〇〇研究室〇階で小火が発生した。火災報知器が鳴り、気づいた研究室の学生らが消火活動を行い、5分ほどで鎮火したが、床に少し焦げ跡が残った。

出火原因は、研究室の学生たちが就職内々定祝いに、バーベキューパーティーを行い、一部用具を〇〇棟〇階の研究室に持ち帰り、保管したことによると考えられる。

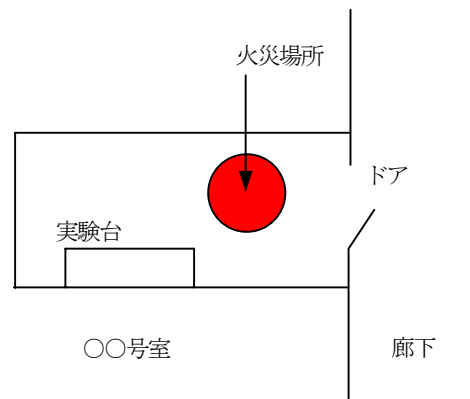
発報後、警備員の■■氏が到着した。また連絡を受けて到着した中央変電所在中・東宝ビルの■■氏が火災報知器を停止させた。

警備員からの連絡を受けた出火元の責任者である教授が、鎮火を確認後、学生に後片付けを指示した。

②被害状況：

床に少し焦げ跡が残った。

③発生状況図：



④対応状況：

火災報知器が鳴り、駆けつけた〇〇研究室の室員が消火器で消火し、約5分後に鎮火した。

※記入スペースが足りない場合には、別紙を添付してください。

記入例

安全衛生管理部 行

2009/10/〇〇改訂版
平成18年12月27日 時 分

事故発生時の連絡票

連絡者氏名： 衛生 姫子
所属部局・職名（学年）： 〇〇研究所・総務係
連絡先（TEL・内線）： 内線3△45

①発生後、速やかに、安全衛生管理部へ電話連絡するとともに、この連絡票を FAX 又はメールにて送付してください。

TEL : 06-6879-4023 (内線 4023) FAX : 06-6879-4024 (内線 4024)

e-mail : anzen@ml.office.osaka-u.ac.jp

②事故の規模、人的被害の有無、被害の大小に関わらず、ヒヤリ・ハット事例も含め送付願います。

③なお、不明な点があれば、安全衛生管理部へ問い合わせてください。

発生日時： 平成18年12月27日10時30分頃

発生場所（部局名、棟・室名）： 〇〇研究所 〇〇棟 〇〇号室 〇〇研究室 連絡階段

被災者氏名： ■■■■ 年齢： ●● 性別：男・女

所属部局・職名（学年）： 〇〇専攻 事務補佐員 連絡先（TEL・内線）： 3△67

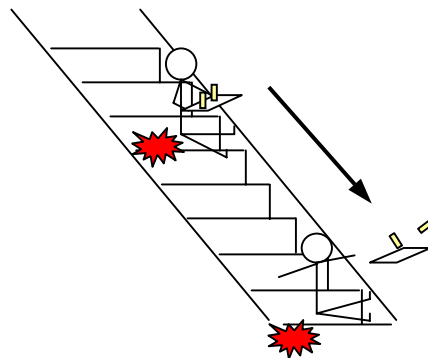
①発生内容：

〇〇研〇階の秘書室と〇階の居室の間の階段を、両手でお盆を持った状態で下段中に足を滑らせ5段下の踊り場まで落下。

②被害状況：

尾てい骨骨折

③発生状況図：



④対応状況：

その場で立って歩けたため、しばらく経過観察したが、痛みが引かないため1月9日友誼会総合病院 整形外科にて受診

※記入スペースが足りない場合には、別紙を添付してください。

記入例

安全衛生管理部 行

2009/10/〇〇改訂版

平成18年 7月18日 時 分

事故発生時の連絡票

連絡者氏名： 衛生 次郎

所属部局・職名（学年）： 〇〇部・〇〇係

連絡先（TEL・内線）： 内線4△56

①発生後、速やかに、安全衛生管理部へ電話連絡するとともに、この連絡票を FAX 又はメールにて送付してください。

TEL : 06-6879-4023 (内線 4023) FAX : 06-6879-4024 (内線 4024)

e-mail : anzen@ml.office.osaka-u.ac.jp

②事故の規模、人的被害の有無、被害の大小に関わらず、ヒヤリ・ハット事例も含め送付願います。

③なお、不明な点があれば、安全衛生管理部へ問い合わせてください。

発生日時： 平成18年 6月29日10時00分頃

発生場所（部局名、棟・室名）： 〇〇部 〇〇事務室

被災者氏名： ■■■■ 年齢： ●● 性別 (男)・女

所属部局・職名（学年）： 〇〇課 事務職員 連絡先（TEL・内線）： 4△78

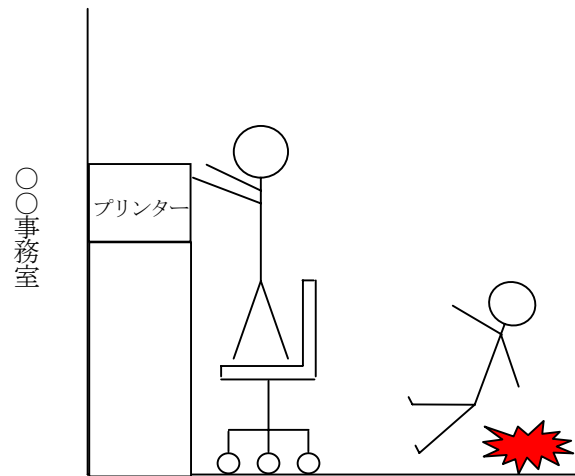
①発生内容：

〇〇事務室にて、プリンターの調子が悪くなり、■■係員がプリンターの表示を見て、■■氏が〇〇係に電話連絡をしていました。途中〇〇が終了し、■■係員が対応のためプリンターから離れたため、■■氏がキヤスター付きの椅子に上がりプリンターの様子を見ることになりました。その際、椅子が動き、椅子の上から床へ転落しました。

②被害状況：

右肘から上にかけて打撲、右下肢及び臀部を打撲しました。

③発生状況図：



④対応状況：

事故発生日に、大阪大学医学部附属病院の総合外来を受診した後、レントゲン撮影、整形外科外来を受診しました。

※記入スペースが足りない場合には、別紙を添付してください。

記入例

安全衛生管理部 行

2009/10/〇〇改訂版
平成18年 7月 5日 時 分

事故発生時の連絡票

連絡者氏名： 大阪 太郎
所属部局・職名（学年）： 〇〇研究科・〇〇係
連絡先（TEL・内線）： 内線56△7

①発生後、速やかに、安全衛生管理部へ電話連絡するとともに、この連絡票を FAX 又はメールにて送付してください。

TEL : 06-6879-4023 (内線 4023) FAX : 06-6879-4024 (内線 4024)

e-mail : anzen@ml.office.osaka-u.ac.jp

②事故の規模、人的被害の有無、被害の大小に関わらず、ヒヤリ・ハット事例も含め送付願います。

③なお、不明な点があれば、安全衛生管理部へ問い合わせてください。

発生日時： 平成18年 7月 3日10時00分頃

発生場所（部局名、棟・室名）： 豊中キャンパス正門付近

被災者氏名： ■■ ■■ 年齢： ●● 性別 男・女

所属部局・職名（学年）： 〇〇課 事務職員 連絡先（TEL・内線）： 58△9

① 発生内容：

(事故場所)

〇〇研究科管理区域内（正門入構ゲート付近）

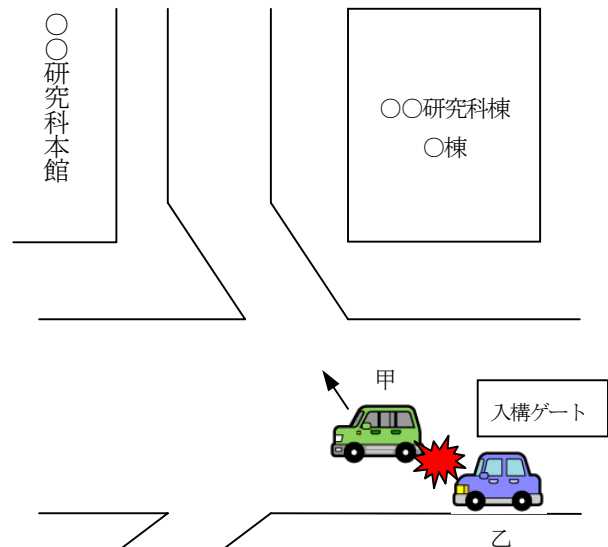
(事故内容)

〇〇研究科講師■■■（以下、甲）が自家用車により、豊中キャンパス正門を入構ゲート後方のエリアで右折しようとして停止した際、同車両に■■■事務補佐員（以下、乙）が運転する車両が追突した。

②被害状況：

甲の車左後方部及び乙の車右前部に損傷が生じたが、ケガ等人身に影響はなかった。

③発生状況図：



④対応状況：

豊中警察署により現場検証、私有地内での物損事故なので、道路交通法上の事故として扱わないものとされた。

当事者間により物損処理を行う旨確認した。

※記入スペースが足りない場合には、別紙を添付してください。

記入例

2009/10/〇〇改訂版
平成19年 5月18日 時 分

事故発生時の連絡票

連絡者氏名： 大阪 一子
所属部局・職名（学年）： 〇〇センター・〇〇係
連絡先（TEL・内線）： 内線6△78

①発生後、速やかに、安全衛生管理部へ電話連絡するとともに、この連絡票を FAX 又はメールにて送付してください。

TEL : 06-6879-4023 (内線 4023) FAX : 06-6879-4024 (内線 4024)

e-mail : anzen@ml.office.osaka-u.ac.jp

②事故の規模、人的被害の有無、被害の大小に関わらず、ヒヤリ・ハット事例も含め送付願います。

③なお、不明な点があれば、安全衛生管理部へ問い合わせてください。

発生日時： 平成19年 5月16日18時00分頃発生場所（部局名、棟・室名）： 学外（帰宅途中）被災者氏名： ■■■■ 年齢： ●● 性別：男・女所属部局・職名（学年）： 〇〇課 事務職員 連絡先（TEL・内線）： 6△90

① 発生内容：

5月16日（水）午後6時頃、上記職員が阪急北千里方面へ徒歩にて帰宅するため、歯学部附属病院前のスロープを下り、「ずいおん池」の横を通って市街地に出たところで、帽子をかぶってキックボードに乗った若い男性とすれ違った。すると、その男性は引き返ってきて女性職員の後を追いかけてきたため、女性職員は町中を4ブロック程度全力で走り、人通りの多い所まで来て逃げ切った。

②被害状況：
上記の通り

③発生状況図：

④対応状況：
上記の通り

※記入スペースが足りない場合には、別紙を添付してください。

記入例

安全衛生管理部 行

2009/10/〇〇改訂版

平成19年 8月27日 時 分

事故発生時の連絡票

連絡者氏名： 安全 三太

所属部局・職名（学年）： 〇〇研究科・〇〇係

連絡先（TEL・内線）： 内線7△89

①発生後、速やかに、安全衛生管理部へ電話連絡するとともに、この連絡票を FAX 又はメールにて送付してください。

TEL : 06-6879-4023 (内線 4023) FAX : 06-6879-4024 (内線 4024)

e-mail : anzen@ml.office.osaka-u.ac.jp

②事故の規模、人的被害の有無、被害の大小に関わらず、ヒヤリ・ハット事例も含め送付願います。

③なお、不明な点があれば、安全衛生管理部へ問い合わせてください。

発生日時： 平成19年 8月18日17時00分頃 ~ 8月20日 2時00分頃

発生場所（部局名、棟・室名）： 〇〇研究科 〇棟 〇〇室

被災者氏名： ■■ ■■ 年齢： ●● 性別 男・女

所属部局・職名（学年）： 〇〇研究科 准教授 連絡先（TEL・内線）： 7△01

① 発生内容：

上記発生日時に、何者かが外部から〇棟〇〇室の部屋の窓を割って侵入し、部屋の机の引き出しにあった現金を盗難した。

②被害状況：

引き出しにあった現金約10万円

③発生状況図：

④対応状況：

豊中警察署に連絡の上、豊中警察による現場検証が行われた。（今回は、施錠されていない部屋から一旦外に出た後の犯行であると推測されるため、防犯カメラの録画記録の確認は行われなかった。）

※記入スペースが足りない場合には、別紙を添付してください。

記入例

事故発生時の連絡票

連絡者氏名： 衛生 四之介

所属部局・職名（学年）： 〇〇研究科・〇年

連絡先（TEL・内線）： 内線123△

①発生後、速やかに、安全衛生管理部へ電話連絡するとともに、この連絡票を FAX 又はメールにて送付してください。

TEL : 06-6879-4023 (内線 4023) FAX : 06-6879-4024 (内線 4024)

e-mail : anzen@ml.office.osaka-u.ac.jp

②事故の規模、人的被害の有無、被害の大小に関わらず、ヒヤリ・ハット事例も含め送付願います。

③なお、不明な点があれば、安全衛生管理部へ問い合わせてください。

発生日時：平成20年10月15日15時30分頃

発生場所（部局名、棟・室名）：〇〇研究科 〇棟 〇〇室

被災者氏名：■■■■ 年齢：●● 性別 (男)・女

所属部局・職名（学年）：〇〇研究科 〇年 連絡先（TEL・内線）：123△

① 発生内容：

尖型管を洗浄時に落とし、拾おうとした際に親指のつけ根を1mm弱切った。

②被害状況：

切り傷（軽度）

③発生状況図：

傷のイメージ



④対応状況：

流水で5分程度洗い、絆創膏を貼って対処した。

記入例

安全衛生管理部 行

2009/10/〇〇改訂版
平成21年 9月29日 時 分

事故発生時の連絡票

連絡者氏名： 安全 五右衛門
所属部局・職名（学年）： 〇〇研究科・〇年
連絡先（TEL・内線）： 内線8△90

①発生後、速やかに、安全衛生管理部へ電話連絡するとともに、この連絡票を FAX 又はメールにて送付してください。

TEL : 06-6879-4023 (内線 4023) FAX : 06-6879-4024 (内線 4024)

e-mail : anzen@ml.office.osaka-u.ac.jp

②事故の規模、人的被害の有無、被害の大小に関わらず、ヒヤリ・ハット事例も含め送付願います。

③なお、不明な点があれば、安全衛生管理部へ問い合わせてください。

発生日時： 平成21年 9月28日20時00分頃

発生場所（部局名、棟・室名）： 〇〇研究科 〇棟 〇〇室

被災者氏名： ■■ ■■ 年齢： ●● 性別 男・女

所属部局・職名（学年）： 〇〇研究科 〇年 連絡先（TEL・内線）： 8△90

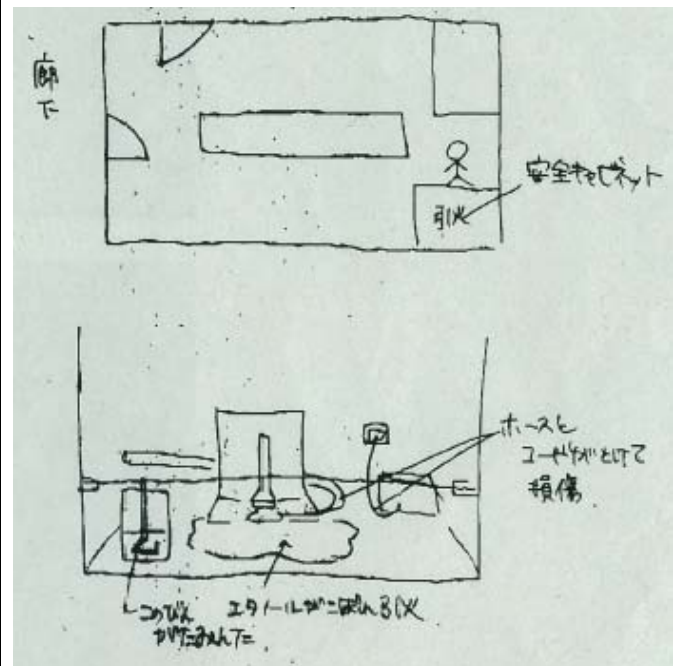
① 発生内容：

安全キャビネット内でプレートに菌をまくため、コンラージ棒をエタノール入りのビンから取り出そうとした際、手が滑ってビンを倒し、エタノールをキャビネット内にこぼした。そのエタノールにガスバーナーから火が引火し、キャビネット内が燃えた。またキャビネット内のライターが発火した。

②被害状況：

切り傷（軽度）実験者（1名）が火で軽い火傷。発生した火により、ガスバーナーのホースとキャビネット内の電動ピペッターの電源コードが融けて損傷

③発生状況図：



④対応状況：

すぐにキャビネットを閉め、ガスのスイッチを切り鎮火した。ガスの元栓も閉めた。ケガ人はすぐに氷をあてて応急手配をした。

※記入スペースが足りない場合には、別紙を添付してください。

記入例

安全衛生管理部 行

2009/10/〇〇改訂版

平成21年 8月28日 時 分

事故発生時の連絡票

連絡者氏名： 大阪 六助

所属部局・職名（学年）： 〇〇研究科・〇年

連絡先（TEL・内線）： 内線567△

①発生後、速やかに、安全衛生管理部へ電話連絡するとともに、この連絡票を FAX 又はメールにて送付してください。

TEL : 06-6879-4023 (内線 4023) FAX : 06-6879-4024 (内線 4024)

e-mail : anzen@ml.office.osaka-u.ac.jp

②事故の規模、人的被害の有無、被害の大小に関わらず、ヒヤリ・ハット事例も含め送付願います。

③なお、不明な点があれば、安全衛生管理部へ問い合わせてください。

発生日時： 平成21年 8月28日15時00分頃

発生場所（部局名、棟・室名）： 〇〇研究科 〇棟 〇〇室

被災者氏名： ■■ ■■ 年齢： ●● 性別 男・女

所属部局・職名（学年）： 〇〇研究科 〇〇専攻 〇年 連絡先（TEL・内線）： 567△

① 発生内容：

フライス盤にドリルを装着中に、手をすべらせてドリルで手を切った。

② 被害状況：

右手指に切り傷（出血）

③ 発生状況図：

④ 対応状況：

保健センターにて治療。水道水にて洗浄。キズパワーパッド

※記入スペースが足りない場合には、別紙を添付してください。

記入例

安全衛生管理部 行

2009/10/〇〇改訂版

平成21年 6月23日 時 分

事故発生時の連絡票

連絡者氏名： 安全 七美

所属部局・職名（学年）： 〇〇研究科・〇年

連絡先（TEL・内線）： 内線678△

①発生後、速やかに、安全衛生管理部へ電話連絡するとともに、この連絡票を FAX 又はメールにて送付してください。

TEL : 06-6879-4023 (内線 4023) FAX : 06-6879-4024 (内線 4024)

e-mail : anzen@ml.office.osaka-u.ac.jp

②事故の規模、人的被害の有無、被害の大小に関わらず、ヒヤリ・ハット事例も含め送付願います。

③なお、不明な点があれば、安全衛生管理部へ問い合わせてください。

発生日時： 平成21年 6月23日 16時30分頃

発生場所（部局名、棟・室名）： 〇〇研究科 〇棟 〇〇室

被災者氏名： ■■ ■■ 年齢： ●● 性別： 男・女

所属部局・職名（学年）： 〇〇研究科 〇〇専攻 〇年 連絡先（TEL・内線）： 678△

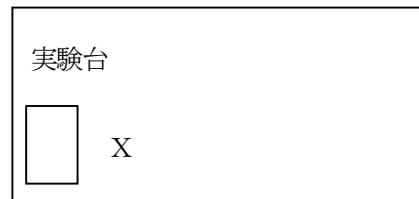
① 発生内容：

植物試料を0.3% グルタルアルデヒド溶液で固定処理している際、その溶液の滴が目に入った。

②被害状況：

目の白目部分がやや赤くなった。

③発生状況図：



④対応状況：

コンタクトレンズを着用していたので、すぐに取り外し、目を水道水で洗浄。その後すぐ眼科にてかけ検査を受けた。眼科医は、目への損傷は認められないと告げ、2種類の目薬を処方した。

※記入スペースが足りない場合には、別紙を添付してください。